

白神山地保全推進事業について

自然保護課

1 事業の目的

世界遺産である白神山地の価値や魅力等に触れる機会を提供するとともに、これらを分かりやすく伝えるガイドの育成等を行うことにより、将来にわたって白神山地の保全を図る。

2 事業の概要

(1) 秋田白神祭開催事業

2,924千円

白神山地の価値と魅力、保全の大切さを伝えるエコツアーリズムイベントを開催する。

- ・開催時期：平成30年6月
- ・開催場所：世界遺産センター藤里館（藤里町）
- ・事業内容：新緑のブナ林トレッキング、食を通じた白神の恵みの体験等

(2) 白神山地環境教育推進事業

2,262千円

将来白神山地保全の担い手となる子供たちを対象に、白神山地をフィールドとした自然体験ツアーを実施する。

- ・夏季プログラム：7月～9月開催、日帰り、沢歩き体験等
秋田市発（2回）、横手市発（1回）
- ・冬季プログラム：1月開催、2泊3日、雪中トレッキング等
秋田市発（1回）
- ・開催場所：八峰町及び藤里町の白神山地
- ・対象者：県南・県央地区の小学4年生から6年生まで（定員各20名）

(3) (拡) 白神山地総合ガイド育成事業

4,087千円

白神山地の価値や魅力等を分かりやすく伝えるため、知事認定ガイド制度を創設し、幅広い知識や技術を持ったインタープリター（人と自然との仲介役）としての白神ガイドを育成する。

- ①認定講習会の開催（年10回、定員20名）
 - ・歩行ルートや自然環境等に精通するためのフィールド実習（6回）
 - ・ガイド技術と安全管理、白神山地の歴史と文化等に関する座学講習（4回）
- ②認定試験の実施
 - ・筆記試験及び面接試験（各1回）
- ③あきた白神ガイド運営委員会の開催（2回）
 - ・認定制度の運営等の検討

- (4) 白神山地保全のための散策・登山ルート整備事業 2,370千円
藤里駒ヶ岳の登山道（樺岱ブナ平コース）を改修する。
・本工事（L＝900m、W＝0.75m）
- (5) 白神山地世界遺産センター活動協議会負担金 2,000千円
協議会が世界遺産センター藤里館において行う環境学習等の活動に係る経費の一部を負担する。
・構 成 員：環境省東北地方環境事務所、秋田県、藤里町（事務局）
・活動内容：白神山地の自然観察、環境学習、エコツアーリズム支援、館内展示物の解説等
- (6) 世界遺産及び周辺地域保全・活用対策推進事務費 178千円
白神山地世界遺産地域連絡会議等に要する経費
・構 成 員：環境省東北地方環境事務所、林野庁東北森林管理局、青森県、秋田県、白神山地周辺自治体（能代市、藤里町、八峰町ほか）
- (7) (新) 白神山地世界遺産登録25周年記念広報活動事業 1,297千円
県が行う秋田白神祭のほか、地元市町等が行うエコツアー、シンポジウム等の白神山地世界遺産登録25周年記念事業について、県内外に幅広く広報活動を行う。
・広報媒体：県広報紙「あきたびじょん」、リーフレット、ポスター、のぼり等

3 予算額

15,118千円